

コース番号
M2231

ドリル研削実践技術 (万能研削盤編)



日時

5月21日(火)~5月23日(木)

定員

10名

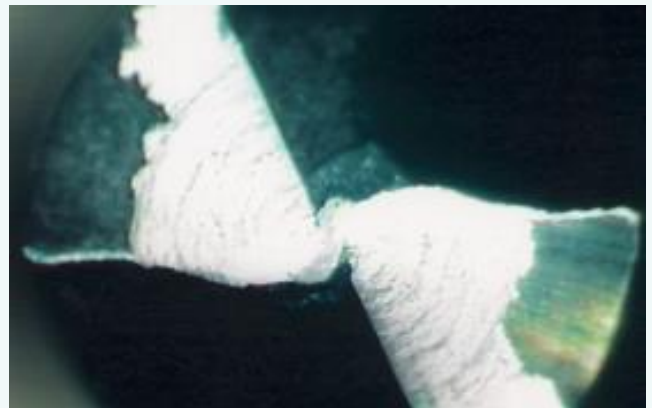
受講料

33,000円

9:15 ~ 16:15

(6時間 × 3日間)

ねらい：工具再研削の効率化と最適化をめざして、ドリル加工における工具寿命とトータルコストの関係及び、工具形状、各種切削条件と工具寿命や加工精度の関係について理解し、適切な工具再研削技術を習得します。



セミナー概要

- 概要
 - (1) 再研削について
 - (2) 加工技術者の責務
 - (3) 工具材種
- ドリル概要
 - (1) ドリルの各部名称 (形状)
 - (2) ドリルの分類
 - (3) 各部の働き
 - (4) 各部の影響
 - (5) 性能向上
 - (6) 切削条件
 - (7) ドリル寿命の判定基準
- 砥石について
 - (1) 研削加工とは
 - (2) 砥石の構成
 - (3) 工具の再研削に使用する砥石
 - (4) 砥石のメンテナンス
- 研削実習
 - (1) 使用されたドリルの観察
 - (2) ドリル再研削実習
 - (3) 測定法
- まとめ
 - (1) 質疑応答
 - (2) 総括討議
 - (3) 講評・評価



お問い合わせ先

ポリテクセンター中部 TEL : 0568-79-0555
 企画課 FAX : 0568-47-0678
 E-Mail : chubu-seminar@jeed.go.jp

詳しくは

ポリテクセンター中部

検索





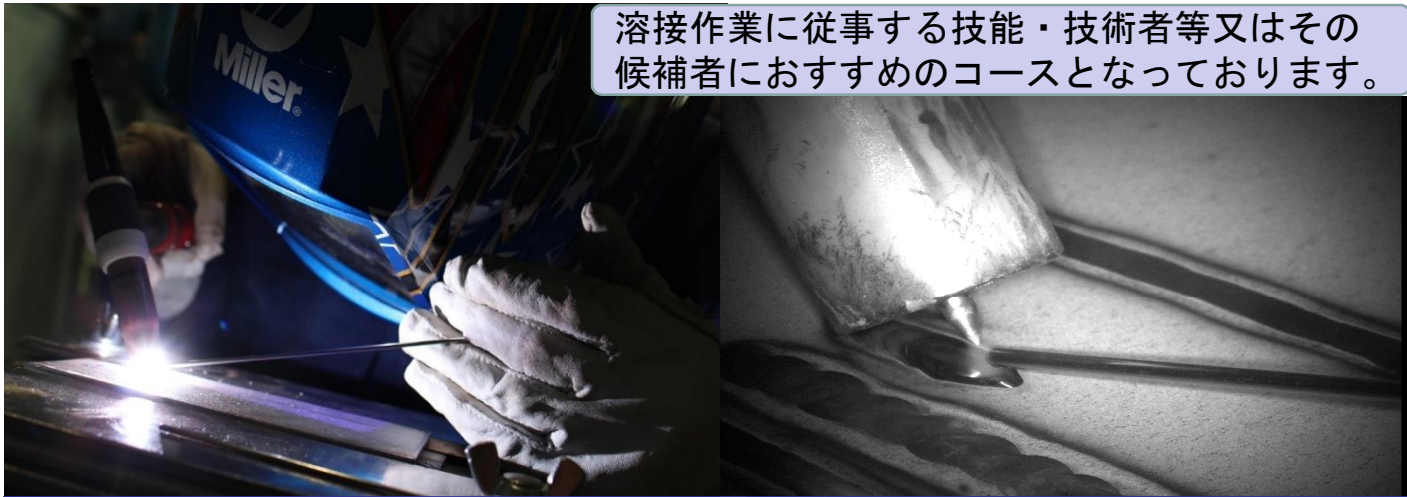
コース番号
M317#

ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック (板材編)

定員 8名

受講料 23,000円

9:15 ~ 16:15
(6時間 × 2日間)



溶接作業に従事する技能・技術者等又はその候補者におすすめのコースとなっております。

ねらい

溶接加工の現場力強化をめざして、現在の習熟度を確認し、その結果に基づいたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、技能高度化に向けた適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

コース番号	日程
M3171	4月20日(土)~4月21日(日)
M3172	7月16日(火)~7月17日(水)
M3173	1月25日(土)~1月26日(日)
M3174	3月3日(月) ~3月4日(火)



セミナー概要

- | | |
|---|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 訓練の目的 (2) 専門的能力の現状確認 2. ステンレス鋼のTIG溶接 <ol style="list-style-type: none"> (1) 直流TIG溶接法と機器 (2) 溶接材料 (3) 溶接施工実務 | <ol style="list-style-type: none"> 3. 溶接施工実習 <ol style="list-style-type: none"> (1) 要求に応じた溶接施工 4. 品質の問題把握と解決手法 <ol style="list-style-type: none"> (1) 製品の評価方法 (2) 技量の診断 (3) 問題点の把握、解決手法 5. 成果発表 6. まとめ |
|---|--|



お問い合わせ先

ポリテクセンター中部
企画課

TEL : 0568-79-0555
FAX : 0568-47-0678

詳しくは

ポリテクセンター中部

検索



コース番号
M329#

プレス加工技術

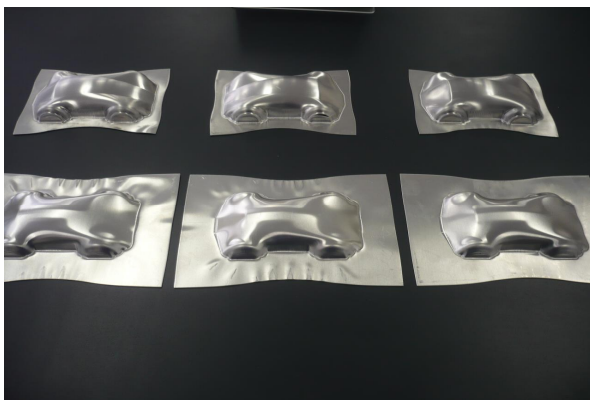


定員 15名 受講料 14,500円

9:15 ~ 16:15
(6時間 2日間)

ねらい：プレス加工の生産性の向上をめざして、各種のプレス加工現象についての理論を実習を通して検証しトラブル要因の分析・解決手法を習得します。

コース番号	日程	コース番号	日程
M3291	4月24日(水)~4月25日(木)	M3294	12月18日(水)~12月19日(木)
M3292	5月21日(火)~5月22日(水)	M3295	1月22日(水)~1月23日(木)
M3293	10月16日(水)~10月17日(木)		



セミナー概要

1. コース概要及び留意事項
2. プレス加工概論
3. せん断加工
 - (1) せん断加工の原理と種類
 - (2) せん断加工品の精度
 - (3) せん断加工品質に影響する要素の整理
4. 曲げ加工
 - (1) 曲げ加工の原理と種類
 - (2) 曲げ加工限界と製品精度
 - (3) 曲げ加工品質に影響する要素の整理
5. 絞り加工
 - (1) 絞り加工の原理
 - (2) 絞りの機構と変形推移
 - (3) 絞り加工品質に影響する要素の整理
6. まとめ



お問い合わせ先

ポリテクセンター中部
企画課

TEL : 0568-79-0555
FAX : 0568-47-0678
E-Mail : chubu-seminar@jeed.go.jp

詳しくは

ポリテクセンター中部

検索



コース番号
M501#

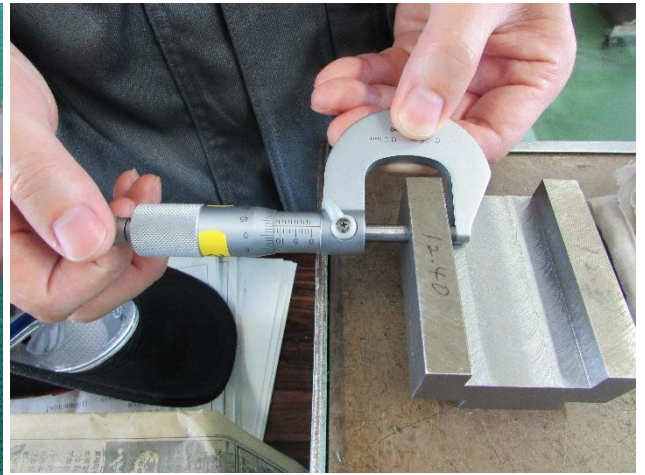
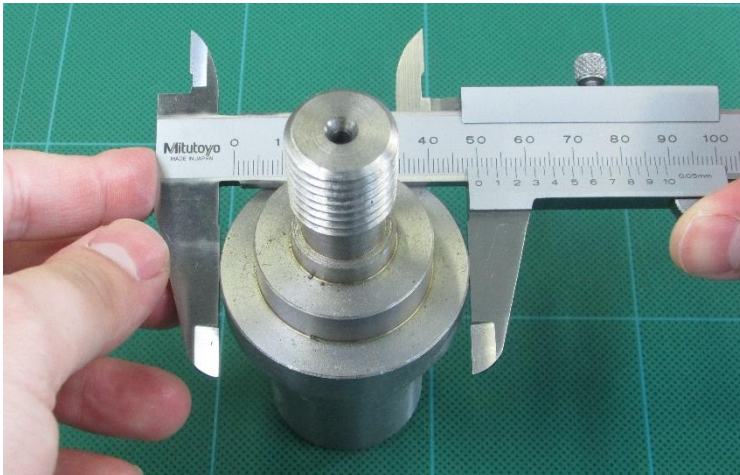
精密測定技術



定員 10名 受講料 17,000円

9:15 ~ 16:15
(6時間 × 2日間)

ねらい：高精度、信頼性の高い測定を行うために必要な理論を学び、測定器の正しい取り扱い方と測定方法、誤差要因とその対処法などを測定実習を通して習得します。



コース番号	日程	コース番号	日程
M5011	4月10日(水)~4月11日(木)	M5014	6月12日(水)~6月13日(木)
M5012	4月24日(水)~4月25日(木)	M5015	7月10日(水)~7月11日(木)
M5013	5月22日(水)~5月23日(木)	M5016	9月25日(水)~9月26日(木)

セミナー概要

1. 測定の重要性
 - (1) 測定と計測について
 - (2) 測定の重要性
2. 測定実習
 - (1) 測定誤差の原因と対策
 - (2) 測定器の精度と特性
 - (3) マイクロメータ、ノギス、ダイヤルゲージ等での測定
3. まとめ
 - (1) 質疑応答
 - (2) 訓練コース内容のまとめ
 - (3) 講評・評価



お問い合わせ先

ポリテクセンター中部
企画課 E-Mail : chubu-seminar@jeed.go.jp

TEL : 0568-79-0555
FAX : 0568-47-0678

詳しくは ポリテクセンター中部

検索





5Sによるムダ取り・改善の進め方

H0111

5月14日(火), 5月21日(火)

H0112

10月1日(火), 10月8日(火)

※2日間で修了するコースです。上記どちらかの日程でお申込みください。

定員

16名

受講料

16,000円

9:15 ~ 16:15
(6時間 × 2日間)

訓練内容

生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。

5Sとは

整理・整頓・清掃・清潔・躰（しつけ）の5項目のローマ字の頭文字が「S」で始まる。

講義内容

セミナー概要

1. 生産現場の構造
 - (1) 企業活動の真の目的
 - (2) 5S改善、ムダ取りの関係図
2. 5S推進による現場の改善
 - (1) 5Sの定義と生産性向上の繋がり
 - (2) 整理・整頓の手順と指導方法
 - (3) 清掃・清潔の実践による現場改善の事例
 - (4) 指導技法を活用した躰の実践
 - (5) 5S改善演習
 - (6) 5Sと見える化の関係
3. ムダ取りの実践による現場改善
 - (1) ムダの定義と生産性向上と繋がり
 - (2) ムダ取りの効率的な進め方
 - (3) ムダ取り演習
4. 現場改善のための指導方法
 - (1) 指導ポイントの整理
 - (2) 指導展開の要点
5. まとめ

製造業向けコース

案内

会場 ポリテクセンター中部
(小牧市下末1636-2)



担当講師

鈴木 宣二 (鈴木 宣二技術士事務所 所長)

お問い合わせ先

ポリテクセンター中部
企画課

TEL : 0568-79-0555
FAX : 0568-47-0678
E-Mail : chubu-seminar@jeed.go.jp

詳しくは

ポリテク中部

検索

お申し込み方法

以下より申込書をダウンロードし、メールにてお送り下さい。

1. 「ポリテク中部」で検索します。

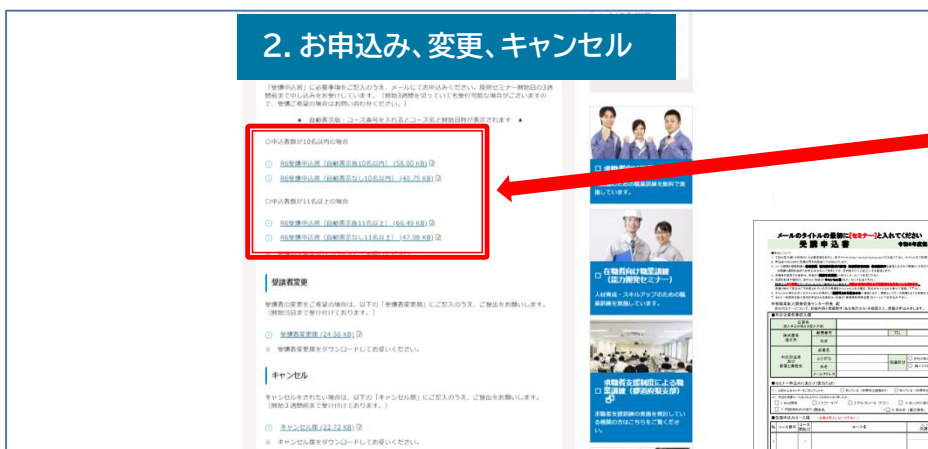
<https://www3.jeed.go.jp/aichi/poly/index.html>



2. 在職者の方へ
を選択



3. 申込方法
を選択



4. 受講申込書を
ダウンロードし
てお使いくだ
さい。

